

(4枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

1 介護保険制度について、次の1・2に答えなさい。

1 次の表は、介護保険制度の対象者、受給要件、保険料の徴収をまとめたものです。下の(1)～(3)に答えなさい。

	第1号被保険者	第2号被保険者
対象者	(ア) 歳以上の者	(イ) 歳以上(ア) 歳未満の(ウ) 保険加入者
受給要件	①要介護状態 ②要支援状態	要介護、要支援状態が老化に起因する③特定疾病による場合
保険料の徴収	市町村が徴収	(ウ) 保険者が(ウ) 保険料と共に徴収

(1) 表中の(ア)～(ウ)に当てはまる語又は数字は何ですか。それぞれ書きなさい。なお、同じ記号には同じ語又は数字が入ります。

(2) 表中の下線部①・下線部②は何段階に区分されていますか。その数字をそれぞれ書きなさい。

(3) 表中の下線部③は、介護保険法施行令第2条において16種類定められています。16種類のうち3つ書きなさい。

2 介護保険の財源は、公費(税金)と保険料で50%ずつ負担しています。財源に占める市町村の負担は何%ですか。書きなさい。

2 次の文章は、緊急時の対応が必要となったサービス利用者について示したものです。これを読んで下の1～4に答えなさい。

特別養護老人ホーム入所中のAさん(85歳)が、椅子に腰かけて昼食を摂取していた際、突然顔をゆがめて①チョークサインを出し苦しみ始めました。②チアノーゼも出現しています。Aさんは自歯ですが普段から食べ物を次から次へと口に運び入れる習慣がありました。

1 文章中の下線部①は、どのような動作のことですか。簡潔に書きなさい。

2 文章中の下線部②は、どのような状態のことですか。簡潔に書きなさい。

3 Aさんは、食べ物をのどに詰まらせている可能性があります。介護従事者として、異物除去を行うこととします。どのように異物除去を行いますか。簡潔に書きなさい。

4 食事時の誤嚥事故が起こらないようにするためには、正しい食事姿勢を維持することが大切です。椅子に腰かけて安定した座位を保って食事をする際には、どのような姿勢にすれば良いですか。簡潔に書きなさい。

3 科目「介護福祉基礎」について、あとの1～3に答えなさい。

1 次の(ア)～(ウ)の用語は、どのような意味ですか。それぞれ簡潔に書きなさい。

(ア) 社会的孤立

(イ) ロコモティブシンドローム

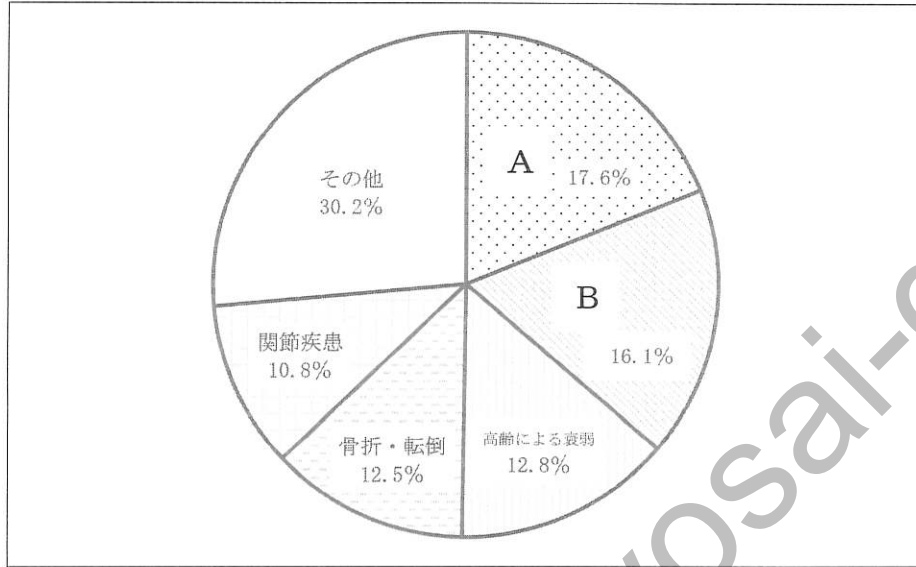
(ウ) フレイル

(4枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

2 次のグラフは、厚生労働省「国民生活基礎調査」の「介護が必要となった主な原因」を示したものです。グラフ中のA・Bに当てはまる原因は何ですか。それぞれ書きなさい。



(厚生労働省「国民生活基礎調査」(令和元年)により作成。)

3 あなたは、介護従事者としてサービス利用者の高齢者に声かけを行うこととします。高齢者の加齢による心身の機能の変化を踏まえ、どのような音域の声で話しかけますか。その理由も合わせて簡潔に書きなさい。

4 こころとからだのしくみについて、次の1・2に答えなさい。

1 次の文章は、一日に必要な水分量について述べたものです。文章中の(ア)・(イ)に当てはまる適切な語を書きなさい。

人間が生きていくうえで重要な意味をもつ水の必要量は成人1日約2,500 mlです。しかし、この2,500 mlを全て水として飲むということではありません。水分として飲む量は約1,500 mlであり、(ア)に含まれている水分が約700 ml、そして(イ)が約300 mlです。

2 高齢者の脱水について、次の(1)～(3)に答えなさい。

(1) 脱水の症状に当てはまる適切な言葉を次の①～⑧の中から全て選び、その記号を書きなさい。

① 活動性の増加	② わきの下の湿潤	③ 尿量の増加	④ めまい
⑤ 痙攣	⑥ 嘔気・嘔吐	⑦ 食欲増加	⑧ 口渇

(2) 高齢者には(1)の症状が現れにくい特徴があります。その理由は何ですか。加齢による変化を踏まえて、簡潔に2つ書きなさい。

(3) 高齢者の脱水を予防するためには、介護従事者が高齢者に対して意識的に水分摂取を勧める必要があります。水分摂取を勧めるための工夫にはどのようなことがありますか。簡潔に3つ書きなさい。

5 平成30年3月告示の高等学校学習指導要領 福祉 目標 (1) には、「福祉の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。」と示されています。「体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする」とは、どのようなことですか。書きなさい。

(4枚のうち3)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

6 介護過程の展開について、次の1・2に答えなさい。

1 次の表は、「認知症高齢者の日常生活自立度判定基準」の一部を示したものです。表中の(ア)～(カ)に当てはまる語は何ですか。それぞれ書きなさい。なお、同じ記号には、同じ語が入ります。

ランク	判定基準
I	何らかの認知症を有するが、日常生活は(ア)内及び(イ)的にもほぼ(ウ)している。
II	日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られても誰かが注意していれば(ウ)できる。
II a	(ア)外で上記IIの状態が見られる。
II b	(ア)内でも上記IIの状態が見られる。
III	日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、介護を必要とする。
III a	(エ)を中心として上記IIIの状態が見られる。
III b	(オ)を中心として上記IIIの状態が見られる。
IV	日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする。
M	著しい(カ)症状や周辺症状あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする。

(厚生労働省「認知症高齢者の日常生活自立度判定基準」(2006年)により作成。)

2 次の文章は、脳梗塞による麻痺があるサービス利用者について示したものです。これを読んで、下の(1)～(3)に答えなさい。

Bさん(80歳)は、7か月前に脳梗塞と診断され、左片麻痺の症状がみられた。入院して治療を行ったが左片麻痺の症状は継続し、介護老人保健施設に入所した。入所後は、在宅復帰を目指してリハビリテーションにも積極的に取り組んでいる。介護計画では、①T字杖で施設内を安全に歩行できることを目標としている。しかし、T字杖歩行がうまくいかないため、介護従事者に「車いすを利用したい」と訴えることが多くなっている。今日も食堂へ移動する際に②「車いすを利用したい」と介護従事者に訴えてきた。

- (1) 下線部①以外にどのような杖の種類がありますか。2つ書きなさい。
- (2) 下線部②は主観的情報です。主観的情報とはどのような情報のことですか。簡潔に書きなさい。
- (3) BさんはT字杖歩行がうまくいかないため、下線部②の訴えをしたと考えられます。介護計画の目標を達成するために、介護従事者は、Bさんに対してどのような声かけを行いますか。また、それはなぜですか。声かけの例及びその理由を簡潔に2つ書きなさい。

(4枚のうち4)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

- 7 科目「介護総合演習」において、科目「介護実習」での学びの振り返りを行うこととします。次の資料に示す単元の学習目標を達成するために、指導計画の2次と3次では、それぞれどのような授業展開が考えられますか。資料に提示された条件を踏まえて、設定する学習活動とその理由をそれぞれ簡潔に書きなさい。

学科・対象学年・人数	福祉科・第1学年・40名
科目	介護総合演習
単元	介護演習
単元の学習目標	介護実習を振り返り、介護の知識や技術を実践と結び付けて深化・統合化を図るとともに、自己の課題を明確にする。(全8時間)
生徒の事前の学習状況	介護実習の意義や目的、実習生としての役割や心構え、個人情報保護、様々な社会福祉施設の役割、施設利用者の理解等について全員が学習している。
科目「介護実習」の学習の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・実習は、3施設(特別養護老人ホーム・介護老人保健施設・通所介護施設)に分かれて5日間行った。 ・施設職員から施設の概要説明の講義を受けた。 ・施設や介護場面の見学を行った。 ・サービス利用者とのコミュニケーションを図る(会話等)実習を行った。
指導計画	<p>1次 介護実習の振り返り(1時間) 介護実習での自分自身の学びを実習ノートにまとめさせる。</p> <p><input type="checkbox"/> 2次</p> <p><input type="checkbox"/> 3次</p>

6

高等学校 福祉科 解答用紙

(4枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄		
1	1	(1)	(ア)	
			(イ)	
			(ウ)	
		(2)	①	段階
			②	段階
		(3)		
	2		%	
	2	1		
2				
3				
4				

6

高等学校 福祉科 解答用紙

(4枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄	
3	1	(ア)	
		(イ)	
		(ウ)	
	2	A	
		B	
	3	音域	
理由			
4	1	(ア)	
		(イ)	
	2	(1)	
		(2)	
		(3)	

6

高等学校 福祉科 解答用紙

(4枚のうち3)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄		
5				
6	1	(ア)		
		(イ)		
		(ウ)		
		(エ)		
		(オ)		
		(カ)		
	2	(1)		
		(3)	声かけの例	
			その理由	
			声かけの例	
			その理由	

6

高等学校 福祉科 解答用紙

(4枚のうち4)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号	解答欄		
7	2次	設定する 学習活動	
		理由	
	3次	設定する 学習活動	
		理由	

高等学校福祉科採点基準

3枚のうち1

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 [例]		採 点 上 の 注 意	配 点
1	(1)	(ア)	65		各 5 × 3
		(イ)	40		
		(ウ)	医療		
	(2)	①	5 段階		各 4 × 2
		②	2 段階		
(3)	<ul style="list-style-type: none"> ・がん ・関節リウマチ ・筋萎縮性側索硬化症 ・後縦靭帯骨化症 ・骨折を伴う骨粗鬆症 ・初老期における認知症 ・進行性核上性麻痺、大脳皮質基底核変性症及びパーキンソン病 ・脊髄小脳変性症 ・脊柱管狭窄症 ・早老症 ・多系統萎縮症 ・糖尿病性神経障害、糖尿病性腎症及び糖尿病性網膜症 ・脳血管疾患 ・閉塞性動脈硬化症 ・慢性閉塞性肺疾患 ・両側の膝関節又は股関節に著しい変形を伴う変形性関節症 		3つ書かれていればよい。	各 5 × 3	
2	12.5 %		4		
2	1	両手で頸部をわしづかみにする動作。		内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	5
	2	全身に酸素が行き渡らなくなるために、顔色が青白くなったり、口唇や爪の色が青ざめている状態。		内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	5
	3	<ul style="list-style-type: none"> ・異物が見えれば指を口に入れて異物を取り出す。(指拭法) ・頭を低くして肩甲骨の間を平手で強く数回たたく。(背部叩打法) ・背後から抱きかかえ、片手の拳をみぞおちに当て、もう片方の手で拳を握り手前前方へ一気に持ち上げる。(ハイムリック法) 		1つ書かれていればよい。 内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	5
	4	<ul style="list-style-type: none"> ・前傾姿勢。 ・顎を引いた姿勢。 		1つ書かれていればよい。 内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	5

高等学校福祉科採点基準

3枚のうち2

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 [例]		採 点 上 の 注 意	配 点	
3	1	(ア)	家族やコミュニティとほとんど接触がない状態。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	各 5 × 3	29
		(イ)	運動器の障害により移動機能の低下した状態。			
		(ウ)	高齢者の身体機能や認知機能が低下して虚弱となった状態。			
	2	A	認知症	脳卒中 もよい。	各 4 × 2	
		B	脳血管疾患			
	3	音域	低い音域	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。 音域と理由がともに合っているものだけを正答とする。	6	
理由		加齢とともに聴力が低下し、高い音が聞こえにくくなるため。				
4	1	(ア)	食べ物	食物 食事 もよい。	各 3 × 2	31
		(イ)	代謝水	燃焼水 もよい。		
	(1)	④、⑤、⑥、⑧		全部合っているものだけを正答とする。	5	
	(2)	<ul style="list-style-type: none"> ・体内に占める水分量が減少しているため。 ・腎臓の機能が低下しており、水分の再吸収力が低くなっているため。 ・中枢の感覚の低下から、喉への渇きを感じにくく、水分補給がうまくいかないため。 		2つ書かれていればよい。 内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	各 4 × 2	
	(3)	<ul style="list-style-type: none"> ・唇や舌などの乾燥状態や尿量を確認し、1日の必要水分を知り、その量を摂取するように促す。 ・水分の多い料理やおやつ、水分補給食品などを活用するように勧める。 ・毎食事のお茶以外にも午前・午後のお茶の時間や入浴後、就寝前及び起床時に水分補給を行うように促す。 ・トイレを気にして水分を控えようとする高齢者には、排泄環境や介助体制を整え、安心して水分がとれるようにする。 ・高齢者の好みの飲料を、口渇時にすぐ飲めるような場所に置いておく。 ・少量多頻度の飲水を心がけるように促す。 ・高齢者自身や家族に脱水について説明し、十分に理解してもらう。 		3つ書かれていればよい。 内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	各 4 × 3	
5	福祉の各分野の学習活動を通して、福祉の各事象に関する知識や関係する個別の技術について、それらを相互に関連付けるとともに、日常生活と福祉との結びつきや変化する状況や課題に応じて主体的に活用することができる知識と技術、将来の職業を見通して専門的な学習を続けることにつながる知識と技術などを身に付けるようにすること。		内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	12	12	

高等学校福祉科採点基準

3枚のうち3

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 [例]		採 点 上 の 注 意	配 点	
6	1	(ア)	家庭		各 3 × 6	
		(イ)	社会			
		(ウ)	自立			
		(エ)	日中			
		(オ)	夜間			
		(カ)	精神			
	2	(1)	<ul style="list-style-type: none"> ・多脚杖 ・ロフトランドクラッチ ・松葉杖 		2つ書かれていればよい。 多脚杖は、四脚杖、多点杖、 四点杖 もよい。 ロフトランドクラッチ は、ロフトランド杖 もよ い。	各 3 × 2
			(2) 痛みや苦痛、希望や要望などの訴えや感覚的な情報。		問いを正しく捉えていれ ば、内容は異なっていてよい。	
		(3)	声かけの例	車いすを利用したいのですね。杖で歩くこ とはしんどいですよね。	声かけと理由がともに合っ ているものだけを正答とす る。 問いを正しく捉えていれ ば、内容は異なっていてよい。	各 5 × 2
			その理由	Bさんの言ったことを否定も肯定もせず、 評価を加えずそのまま受け入れ、Bさんの気 持ちはまずは受容することで、T字杖で施設 内を安全に歩行する意欲を向上させるため。		
	声かけの例	最近のBさんは少しずつ杖で歩ける距離 がのびているので、行けるところまで杖で歩 き、難しくなったら車いすで行きましょう。				
その理由	Bさんのもっている力に着目し、少しでも 杖で歩いてもらえるようにするため。					
7	2次	設定す る学習 活動	生徒を6グループに振り分け、介護実習に ついて、新たな発見を共有させ、議論させる。 既習の知識を踏まえ、介護実習で体験した 具体的な内容を、グループごとに「個人情報 保護」「様々な社会福祉施設の役割」「施設利 用者の理解」「自己の成果と課題」について 共有しまとめさせる。	設定する学習活動と理由が 対応しているものだけを正答 とする。 問いを正しく捉えていれ ば、内容は異なっていてよい。	各 1 4 × 2	
		理由	個人の学びをグループ内で共有すること で、他者の考えを知り、新たな気づきをさせ るとともに、福祉の見方・考え方を働かせ、 既習の介護の知識や技術と実習での実践を 結びつけて深化・統合化を図ることができる ため。			
	3次	設定す る学習 活動	実習報告会を行い、グループごとに発表さ せる。他の生徒には、自分自身の体験と照ら し合わせながら聞かせ、考察させる。発表後 は質疑応答や全体討議を行わせる。			
		理由	実習報告会を行うことで、他者の実習体験 から学ぶだけではなく、自分の学びと他者の 学びを比較しながらより深く考察させ、深め られた知識や技術を、以後の介護実習にも活 用できるようにするため。また、質疑応答や 発表後の全体討議を行うことで、知識と実践 の深化・統合化を図ることができるため。			